



活動報告



水道基礎講座（オンライン研修：7月17日～8月7日【配信期間】）

水道業務に従事する新規採用職員（事務系・技術系）の方々240名の参加を得て、「水道概論」、「水道経営」、「水道システム概論」について、オンラインによる研修を実施した。

新任水道事業管理者研修会（8月19日～21日）

新たに就任された水道事業管理者及び管理者を補佐する立場にある方々34名の参加を得て、研修会を実施した。

本研修会では、「水道行政の動向」、「水道経営と料金のあり方」、「水道事業における労働法体系並びに労務管理」、「水道事業と争訟」、「水道事業における危機管理」、「水道における災害時相互応援体制－『地震等緊急時対応の手引き』のポイントと各関係者の役割－」について、講義を行った。

また、開講にあたり、本協会を代表して青木理事長より参加者に挨拶を申し上げ、「安心・安全な水道を未来につなげるために」と題する講演を行った。さらに、特別公演として、和歌山市公営企業管理者の瀬崎典男氏による「報道対応の重要性－六十谷水管橋崩落事故から学ぶ－」、東京都立大学特任教授の滝沢智氏による「水道事業管理者に必要なトップマネジメント」を行った。

研修会初日に行われたグループ別ディスカッションでは、水道事業が抱える課題について、参加者間で活発な情報交換が行われた。

第219回水道 GLP 認定委員会（8月25日）

（認定更新）株式会社日本環境技術センター（JWWA-GLP059）、株式会社環境公害センター（JWWA-GLP061）、松山市公営企業局（JWWA-GLP062）、日本衛生株式会社（JWWA-GLP106）及び西宮市上下水道局（JWWA-GLP109）を決定した。

更に（認定維持）八戸圏域水道企業団（JWWA-GLP031）及び甲府市上下水道局（JWWA-GLP079）を決定した。



浄水場等設備技術実務研修会（大阪会場第1回：8月25日～28日）

浄水場・給水所等の運転管理に携わる技術系職員の方々10名の参加を得て、大阪市水道局体験型研修センター（大阪会場）の訓練用設備を利用し、実際にポンプの実流試験装置を使った実習等、機器類の運転・操作を体験するとともに、設備機器の保守・管理の実務について研修を実施した。

配管設計講習会（中国四国会場：8月26日～28日）

水道事業体及び民間企業等において配管設計の経験が少ない水道技術者の方々47名の参加を得て、「水道の課題と設計業務」、「配管設計・積算の基礎知識」、「製図の基本」、「管路（GX形）の製図演習」、「積算の基本」、「管路（GX形）の積算演習」について研修を実施した。

未納料金対策実務研修会（東京会場第2回：8月27日～28日）

水道料金徴収業務に携わる方々26名の参加を得て、未納料金対策（給水停止、支払督促等）について実務を中心とした研修会を実施した。また、グループ別のディスカッションでは、「未納発生を予防する対策」等について活発な情報交換が行われた。

第117回経営調査専門委員会（8月27日）

はじめに、「水道経営に関する対外的な説明資料」の作成について、事務局から、事務常設調査委員会からの付託内容及び事務局案の説明を行った。

次に、各委員から作成の方向性や内容について、活発な意見交換を行い、今後の進め方について了承された。

その他に、報告事項として、『改訂版水道料金改定業務の手引き』の発刊、『水道の基盤強化ミーティング』の実施状況「令和8年度体験型水道イベント」、「水道協会雑誌の投稿規程改正」について、それぞれ事務局から報告を行った。

